

会員の
ひろば

私のお薦めコーナー
My ○○のすすめ
(気持ちがちっちゃくてごめんなさい)

佐藤 厚子

1. トイレトペーパー補充に関して

昔のトイレでは、ちり紙(四角くて白い紙)を使っていました。その後、水洗トイレが普及するとともにトイレトペーパーが使われるようになりました。わが家でもトイレトペーパーを使用しています。ペーパーホルダーはもちろん家族で一つでした。ペーパーの補充は楽なタイプですが、回数が少なくなるよう2倍の長さのものを使用しています。しかし、なぜかあと少ししか残っていないときに遭遇するのは私であり、ペーパーの補充はいつも私のような気がしていました。そんなこと、おらかな心構えで補充すればいいのですが、自分だけがいつも補充しているんじゃないかと不満がつのっていました。

街の中のトイレにはホルダーが隣どおし2個あるものがあります(写真-1)。トイレを利用したときいつも思うのですが、その2個のトイレトペーパーはほぼ同じ量が残っているような感じがします。ということは同じような時期になくなるということになります。ホルダーが2個あるトイレでは、交換用のペーパーは身近なところにはないことが多いと思います。交換のときとっても不便です。

トイレトペーパーについて、よく端っこを折っている場合があります(写真-2)。お掃除担当の方が折ってくださいるのはきれいな手なのでいいと思いますが、トイレを使用した方が使用後に端っこを折るのは不衛生な気がします。このため、自分の使用後にペーパーがなくなってしまうと、不衛生だと思い私は新しいペーパーを取り付けません。

この理由から、公共のトイレのペーパーストックは、次のペーパーが使用しているホルダーの上に重なっているタイプ、または、横から押し出す形



写真-1 2個並んだペーパーホルダー



写真-2 はじっこが折られたペーパー



重なっているタイプ



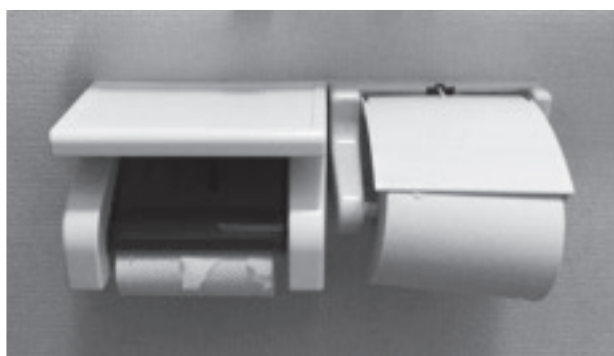
横から押し出すタイプ

写真-3 ペーパーストックの種類

式(写真-3)がいいと思います。

話が脱線してしまいました。今は家庭でのトイレ

レットペーパーの交換問題です。私の家では、この問題を解決するために、数年前、ひとりで一つずつ自分の好きなホルダーにしました(写真-4)。使用するペーパーの種類が違うので、ストックする場所が少し広めに必要であるという新たな課題もあります。しかし、ペーパー交換問題が解決しすっきりしました。なお、去年から娘が同居するようになり、またペーパー交換問題がふつつつと沸いてきています。先程、30cm しかペーパーは残っていませんでした。ホルダー 3 個必要かも。。。



太い芯用 細い芯用
ペーパーは芯なし
写真-4 自宅のペーパーホルダー

2. 麦茶ポットの用意に関して

皆様のご家庭では、冷蔵庫に麦茶は用意していますか？私の家では、夏だけでなく1年中麦茶を用意していました。家族で飲むのだから2リットルの麦茶ポットを使ってもすぐなくなります。こんなときは、なくした人が麦茶を作って冷蔵庫に入れておくというのが暗黙のルールですよね。

麦茶は初めのうち、どんどん減っていくのですが、最後の一杯分に近くなってくると急激に減り方が遅くなります。なんとなく心の底に自分では麦茶を造りたくないという気持ちが働くのではないのでしょうか？トイレトペーパーは単に補充ということですが、麦茶はちょっと面倒です。麦茶の用意は次の行程が考えられます。①やかんでお湯を沸かして麦茶をつくる。②冷めるのを待って麦茶ポットに入れる。③やかんを洗う。④冷蔵庫に麦茶ポットを入れる。⑤麦茶がなくなったら麦茶ポットを洗う。この5つをこなさなくてはなりません。

ここで、家族会議が開かれ麦茶ポットも個人で管理することが決まりました。このため、私の家では冷蔵庫に3本の麦茶ポットが入っています(写真-5)。

この管理方法になってから、家族はそれぞれ自分の好みの飲み物をポットに入れるようになりました。ひとりとはそば茶、ひとりとはルイボスティー、ひとりとはたまねぎ茶です。これにより、冷蔵庫のポケットはぎゅうぎゅうです。しかし、それぞれ同じ飲み物でなければならないという心の縛りから解放され、いろいろな飲み物にチャレンジできる環境になりました。この件に関しては自由で心穏やかな日々を送っています。



写真-5 冷蔵庫の中の3本の麦茶ポット

3. おわりに

このような文章を書いていて、自分の心の狭さとし小ささを感じています。全く技術士としてふさわしくないような気もします。しかし、日常生活において少しでも不満を取り除いておくと、もしかしたら余計なことにとらわれずにすてきな発想ができるかもしれません。

みなさまもいろいろな My ○○実行してみませんか？

佐藤 厚子(さとうあつこ)

技術士(建設/総合技術監理部門)

日本技術士会北海道本部
国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所

